

令和5年度 第2回学校運営支援協議会

期 日 令和5年11月22日(水)
時 間 13:55～15:30
場 所 会議室

【次 第】

- 1 開 会
- 2 校長挨拶
- 3 協 議
 - ・児童の学習の様子について(各学年授業参観)
 - ・令和5年度のこれまでの学校運営の状況について
 - ・学校運営支援協議会について
 - ・ワークショップ
 - ・その他
- 4 閉 会

写真

写真

令和5年度 学習発表会

一関市立舞川小学校

第2回 学校運営支援協議会 資料

一関市立 舞川小学校

1 学校経営上の重要課題と解決に向けたおもな取組

(1) 学級経営の安定

- ア 指導力の向上及び特別な支援を要する児童への組織的な支援
→関係職員で問題への対応について話し合い、役割分担を行って組織的な対応を行ってきた。
- イ 児童の気持ちに寄り添った指導
→自己決定させたり思いを聴いたりする中で、児童の内面の理解に努めてきた。

(2) 学力向上に向けた取組

- ア 学力向上担当による取組の推進→職員の意識付け及び方向性をそろえられるようになっている。
- イ ICT 機器の効果的な活用→学年差はあるが、教科を問わず活用できる場面では活用がされている。
校内研究としても ICT を活用し、自ら学び続ける手立てを模索中。

(3) 特別支援教育の充実

- ア 個別の指導計画に基づく継続的な支援→一人一人の特性に応じた支援を継続していく。
- イ 保護者・関係機関との連携→保護者と相談を重ねながら、必要に応じて在籍の変更も。

2 前年度の学校評価・経営反省、各種調査結果等の活用による今年度の経営改善点

(1) 組織的な生徒指導の推進

- ア 登校不安児童への組織的対応と保護者との連携の強化。
→本人・保護者と相談しながら取り組んでいる。
- イ 自己肯定感・自己有用感の向上。→行事後の振り返りにより自分や学級の頑張りやよさを実感。

(2) 望ましい生活習慣の定着、メディア利用の自己管理

「みつめようカード」「家庭学習強化週間」のタイアップ

3 人材育成に向けた具体的な取組

(1) 勤務状況確認シート・育成指標のセルフチェックシートの活用

→ 面談を通して、状況の確認と目標や手立ての共有を行うと共に、困り感の共有も。

(2) 若手教師及び講師への支援と転入職員へのケア

→ 風通しのよい職員室になっており、相談しやすい雰囲気がある。

(3) 主任層へのサポート→現研究主任は、初の主任のため前主任及び管理職がサポート。

4 特色ある復興教育の取組と防災関連の取組

(1) 復興教育：「かかわる」（地域連携）

ア 伝承芸能活動（相川地区「鹿子躍り」、舞草地区「鶏舞」）

→熱心ご指導のおかげで、学習発表会で発表することができた。引継ぎに向けて意識を高めていきたい。

イ 環境・福祉活動（花壇作り、ふるさと年賀状）

(2) 防災取組：年4回の避難訓練(①スクールバス、②地震、③不審者侵入、④火災)

SB 運転手との学期末情報交換会や日常的連携を重視

5 生徒指導関係等

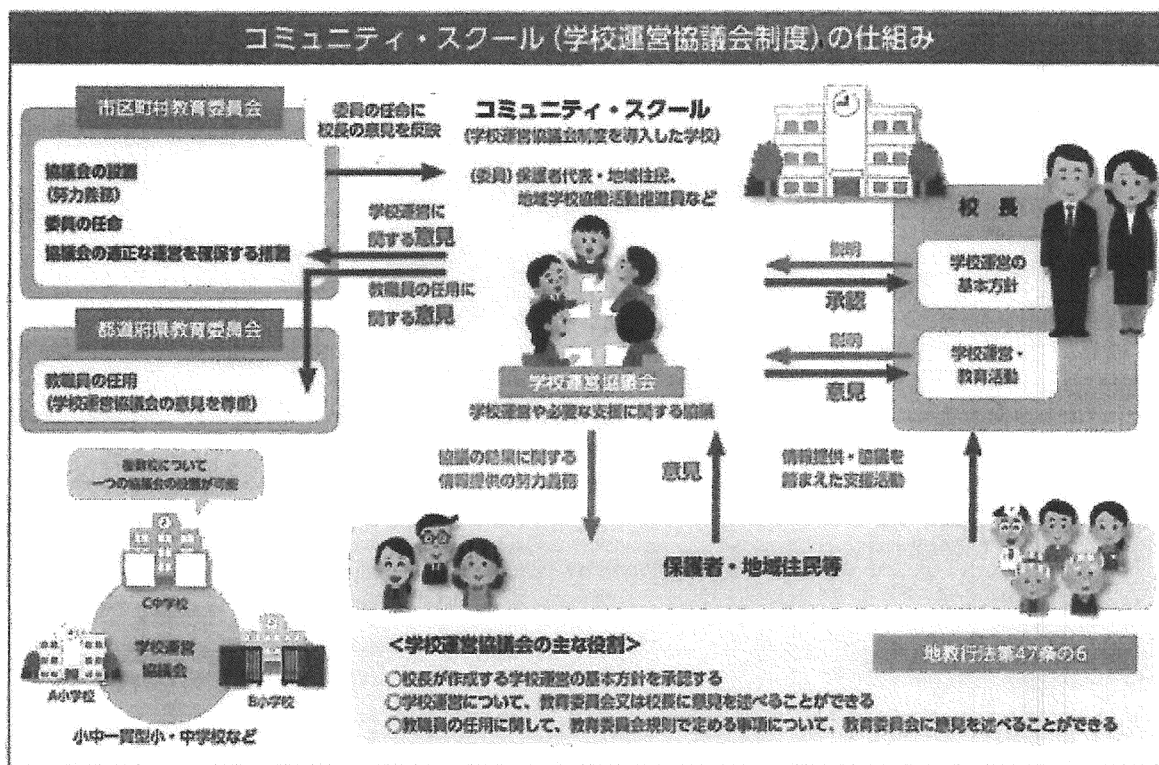
11月21日現在

生徒指導	不登校	R 5	2 名	いじめ	R 5	1 件	その他の生徒指導面での課題
		別室	2 名		解決	1 件	
		R 4	4 名		R 4	4 件	
		別室	4 名		解決	4 件	

学校運営支援協議会について

舞川小学校では令和4年に、学校運営支援協議会を立ち上げました。立ち上げから2年が経過していますが、あまり認知されていないと思われるので、簡単ではありますが今回お伝えしようと思います。

学校運営支援協議会とは、一言でいえば、地域の子ども達を学校を含む地域としてどのように健全育成していくかを話し合う場です。下の図のように、校長は委員に対して、学校運営方針を示して、承認していただけるよう努めます。また、学校の教育活動について説明して意見を頂戴します。逆に学校運営支援協議会は校長に対して、学校運営方針や教育活動に意見を述べることができます。このような活動を通じて、**学校運営や必要な支援に関する協議を行う場がこの「学校運営支援協議会」ということ**になります。



この学校運営支援協議会を立ち上げた学校は、コミュニティ・スクールと呼ばれています。また、一般的には学校運営協議会という名称ですが、一関市では学校への支援の意味を強めたいという考えのもと、学校運営支援協議会という名称になっています。因みに舞川小学校の委員の方は、以下のとおり本校に関わりのある各種団体の長の方を中心をお願いしております。

舞川地区課題対策協議会	舞川地区社会福祉活動推進協議会
舞川市民センター	舞川地区防犯協会
舞川児童クラブ	舞川地区女性団体連絡協議会
舞川主任児童委員	舞川小学校PTA
鹿子躍保存会	舞川幼稚園
鶏舞保存会	舞川中学校

3 協議

(1) 授業参観 (全学年)

(2) 学校運営支援協議会について (口頭説明)

(3) 令和5年度の学校運営の状況について (口頭説明)

--	--

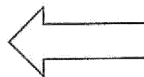
【質疑応答】

--	--

(4) ワークショップ

<舞川地区教育連絡協議会幼小中共通目標 >

- 15歳 (中学校卒業時) の人物像
- ・挨拶、言葉遣い、身だしなみに気を配る人
- ・善悪の判断ができ、社会規範に気を配る人
- ・地域に愛情をもち、地域への参画意識をもつ人
- ・自らの生命を大切にし、他を尊重する心をもつ人
- ・進んで学習し、確かな学力を身につけた人
- ・たくましく生きるための体力を身につけた人



<舞川地区民の願い>

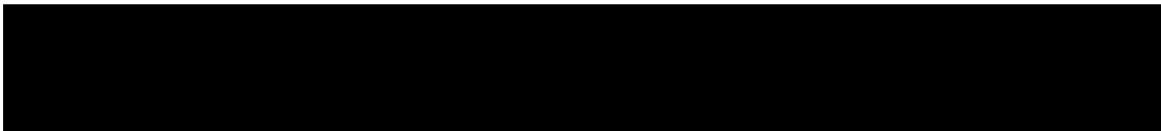
- ・明るい挨拶を続けてほしい
- ・スポーツに勉強に一生懸命になってほしい
- ・地域に貢献できる人になってほしい
- ・善悪の判断ができる人になってほしい
- ・健康な人になってほしい
- ・他人を思いやる人になってほしい
- ・自己主張ができる人になってほしい

<グループ分け>

A :



B :



<進め方>

- ・グループごとに自由に感じていること（良い点 課題と思う点）を話す。
- ・それらを整理して、そのための手立てを自分の立場でどんなことができるか話し合う。
- ・全体共有の場を設ける。

【ワークショップ メモ】

【全体交流】

